

専門高校等の生徒による学習成果発表の祭典

第24回全国産業教育フェア宮城大会

せんフェア宮城2014

開催期間

平成26年

11月

8土 → 9日

大会要項

会場

まなウエルみやぎ/名取市文化会館/名取市民体育館
セキスイハイムスーパーアリーナ/仙台港



イメージキャラクター
(仙台・宮城観光PR推進課用)
「むすび丸」



繋げよう・広げよう・伝えよう みやぎから

主催

第24回全国産業教育フェア 宮城大会 実行委員会、文部科学省、宮城県、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、名取市、名取市教育委員会、石巻市教育委員会、利府町教育委員会、公益財団法人産業教育振興中央会、全国産業教育振興会連絡協議会、宮城県産業教育振興協会

お問い合わせ先

第24回全国産業教育フェア 宮城大会 実行委員会事務局 (宮城県教育庁高校教育課キャリア教育班内)
TEL:022-211-3625 FAX:022-211-3696 <http://www.sanfair-miyagi.myswan.ne.jp>

IPPO IPPO NIPPON プロジェクト

感謝状贈呈

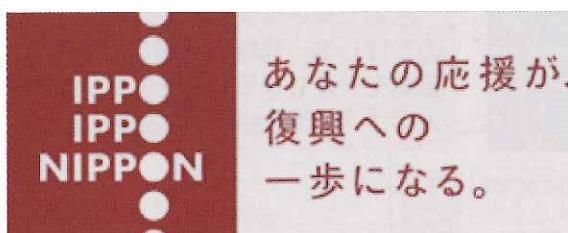
「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト」 殿

東日本大震災により甚大な被害を受けた、宮城県農業高校、宮城県水産高校、宮城県気仙沼向洋高校をはじめ、本県専門高校への支援活動を通じ、本県産業教育の復興に寄与された。また、第24回全国産業教育フェア宮城大会及び昨年のプレ大会「宮城県産業教育復興フェア」の開催にあたり、その趣旨に御賛同いただき、重ねて御支援を頂戴するなど、これまでに、被災地の次代を担う人づくりに大いに貢献されたことから、ここに感謝の意を表するもの。

IPPO IPPO NIPPON プロジェクト

東北の人々や経済がふたたび元気を取り戻すための力になりたい。

—— 全国の経済同友会に集う企業経営者たちの思いが一つのかたちになった復興支援のプロジェクトが進んでいます。その名も「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト」。



震災後5年間にわたって企業や個人から寄附金をお預かりし、被災した専門高校などの今まさに支えを必要としているところへ目に見える支援をお届けしています。

これまでに400を超える企業・法人が参加し、総額16.7億円の支援をお届けしました。宮城県農業高校にバスやコンバイン、トラクターなどを届けるなど、様々な実習機材を支援しています。また、今回の「さんフェア宮城2014」の開催も応援しています。

経済同友会は、これからも IPPO IPPO NIPPON プロジェクトを通じて、被災地の復旧・復興を応援していきます。

寄贈された機材で授業に励む生徒たち

